

学校教育目標
○考える子 ◎やさしい子 ○たくましい子
知・徳・体の調和のとれた「生きる力」を身に付けた児童の育成を目指す

目指す学校像(ビジョン) 笑顔あふれる学校 ~感動の共有~
①「わかるようになった」「できるようになった」喜びにあふれる学校
②人とのかかわりを大切にし、仲良く助けあう優しさあふれる学校
③心も体も鍛え、活き活きとした元気あふれる学校
④家庭及び地域社会に信頼される、開かれた学校

1 自己評価結果

(評定 上記:10月、下記:1月)

領域	中期経営目標	短期経営目標	具体的方策	評価指標・評価基準				
				努力指標		成果指標		
				努力指標	評定	成果指標	評定	
確かな学力の定着・向上	基礎・基本を大切に、児童が主体的に学ぶ授業を行い、思考力・判断力・表現力を身に付けた児童を育成する	個に応じた指導を充実し、基礎・基本を確実に身に付けさせる	国語科で名簿、座席表に児童の単元の過程における学習状況を記録し、次時の指導に活かす	4 学習状況の記録、指導に活かすことを8回以上実施(6、2月)	3.3	4 国語の知識、技能の2観点で評定B以上が学級の90%以上	3.1	
				3 学習状況の記録、指導に活かすことを6回以上実施(6、2月)		3 国語の知識、技能の2観点で評定B以上が学級の80%以上		
				2 学習状況の記録、指導に活かすことを4回以上実施(6、2月)		2 国語の知識、技能の2観点で評定B以上が学級の70%以上		
				1 学習状況の記録、指導に活かすことを3回以下(6、2月)		1 国語の知識、技能の2観点で評定B以上が学級の70%未満		
			課題を解決するために必要な、思考力・判断力・表現力を身に付けさせる。	国語科の授業で、思考力や想像力及び言語感覚を養い、主体的に伝え合う授業を行う	4 課題を明確にし、児童に道筋を立てて考えさせる授業を実施(90%以上)	3.4	4 国語の思考の観点で評定B以上が90%以上	3.2
				3 課題を明確にし、児童に道筋を立てて考えさせる授業を実施(80%以上)	3 国語の思考の観点で評定B以上が80%以上			
				2 課題を明確にし、児童に道筋を立てて考えさせる授業を実施(70%以上)	2 国語の思考の観点で評定B以上が70%以上			
				1 課題を明確にし、児童に道筋を立てて考えさせる授業を実施(70%未満)	1 国語の思考の観点で評定B以上が70%未満			
			読書活動を推進し、読書習慣を確立する	木、金曜日の朝の時間を活用し、読書に慣れ親しませる	4 朝、教室で児童の様子を把握し、必要な指導を実施(100%)	3.3	4 10分間、落ち着いて読書に取り組める児童が100%	2.9
					3 朝、教室で児童の様子を把握し、必要な指導を実施(90%以上)		3 10分間、落ち着いて読書に取り組める児童が90%以上	
					2 朝、教室で児童の様子を把握し、必要な指導を実施(80%以上)		2 10分間、落ち着いて読書に取り組める児童が80%以上	
					1 朝、教室で児童の様子を把握し、必要な指導を実施(80%未満)		1 10分間、落ち着いて読書に取り組める児童が80%未満	
豊かな心の育成	自他の生命を尊重し、互いに認め合える豊かな心を育成する	笑顔で明るいあいさつと返事ができ、温かい言葉遣いができる態度を育成する	教職員が明るいあいさつを励行するとともに、あいさつ、言葉遣いの指導を全校で重点的に行う	4 教員自ら明るいあいさつ、言葉遣いの指導を実施(90%以上)	3.5	4 自分から明るいあいさつができる児童が90%以上	2.6	
				3 教員自ら明るいあいさつ、言葉遣いの指導を実施(80%以上)		3 自分から明るいあいさつができる児童が80%以上		
				2 教員自ら明るいあいさつ、言葉遣いの指導を実施(70%以上)		2 自分から明るいあいさつができる児童が70%以上		
				1 教員自ら明るいあいさつ、言葉遣いの指導を実施(70%未満)		1 自分から明るいあいさつができる児童が70%未満		
			いじめを撲滅するために、アンテナを高くし、いじめを早期発見し、早期解決する	ふれあい月間における調査や普段の生活を通して実態把握するとともにSCおよび心のふれあい相談員と連携を図り対処する	4 教員自ら児童に声をかけ、様子を把握し必要な指導を実施(90%以上)	3.6	4 毎日登校し、明るい学校生活を送っている児童が90%以上	3.7
				3 教員自ら児童に声をかけ、様子を把握し必要な指導を実施(80%以上)	3 毎日登校し、明るい学校生活を送っている児童が80%以上			
				2 教員自ら児童に声をかけ、様子を把握し必要な指導を実施(70%以上)	2 毎日登校し、明るい学校生活を送っている児童が70%以上			
				1 教員自ら児童に声をかけ、様子を把握し必要な指導を実施(70%未満)	1 毎日登校し、明るい学校生活を送っている児童が70%未満			
健康な生活	安全な環境を整え、体力の向上、健康の維持増進を図るとともに、オリンピック、パラリンピック教育を推進する	体育の時間、体育的行事、体育朝会、休み時間等を活用し、児童の運動能力、体力向上を図る	新体力テストの結果を分析し体育の授業を改善するとともに、トップアスリートを招聘し、目標に向かって努力する児童を育てる	4 体育の授業改善を4点以上実施	2.7	4 体育の関心、思考、技能の3観点で評定B以上が90%以上	3.4	
				3 体育の授業改善を3点実施		3 体育の関心、思考、技能の3観点で評定B以上が80%以上		
				2 体育の授業改善を2点実施		2 体育の関心、思考、技能の3観点で評定B以上が70%以上		
				1 体育の授業改善を1点以下実施		1 体育の関心、思考、技能の3観点で評定B以上が70%未満		
			食育指導を充実させ、食や自らの健康に対する意識を高め、健康の維持増進のための実践力を身に付ける	食に関する指導計画に基づき、給食指導を充実させる	4 食に関する指導の年間計画に基づいた指導の実施(90%以上)	2.8	4 残滓無しの日が80%以上	2.0
				3 食に関する指導の年間計画に基づいた指導の実施(80%以上)	3 残滓無しの日が50%以上			
				2 食に関する指導の年間計画に基づいた指導の実施(70%以上)	2 残滓無しの日が20%以上			
				1 食に関する指導の年間計画に基づいた指導の実施(70%未満)	1 残滓無しの日が20%未満			
開かれた学校	家庭、地域に信頼される、開かれた学校づくりを推進する	HPやたより、年8回の学校公開などで教育活動の様子などを伝える	A4版程度の学級、専科だよりで学級や授業の様子を知らせる	4 学期4回以上発行する	2.6	4 保護者アンケートで良好が90%以上	3.1	
				3 学期3回以上発行する		3 保護者アンケートで良好が80%以上		
				2 学期2回以上発行する		2 保護者アンケートで良好が70%以上		
				1 学期1回以上発行する		1 保護者アンケートで良好が70%未満		